

町田市を取り巻く社会経済状況の変化への対応について

	【本市の強み】	【本市の弱み】
	<ul style="list-style-type: none"> ○横浜駅・新宿駅へのアクセスの良さ ○国道 16 号・246 号及び横浜町田 IC の存在 ○神奈川県内の近隣自治体から転入超過 ○10 歳代の転入超過 ○魅力的な商業拠点 ○周辺自治体と比較して高い開業率 ○低い水準にある空き家率 ○豊富な生産緑地や都市公園 ○地域コミュニティの活発な活動 	<ul style="list-style-type: none"> ○広域公共交通網へのアクセスの良さを偏在 ○市内公共交通網の弱さ ○20 代の転出超過 ○団地居住者の高齢化 ○基盤産業の不在 ○「商都町田」のかげり ○公共施設の老朽化 ○周辺自治体と比較して低い出生率・出生数
【望ましい機会】	強み×機会	弱み×機会
<ul style="list-style-type: none"> ○リニア中央新幹線の開業 ○多摩都市モノレール線・小田急多摩線の延伸 ○働き方改革・Society5.0 に伴うビジネススタイル・ライフスタイルの多様化 ○第 4 次産業革命等に伴う産業構造の変化 ○シェアリングエコノミーの進展 	<p>①定住促進 鉄道網の充実、ビジネス・ライフスタイルの変化を好機と捉えた定住促進の機会 ・小田急線沿線都市における地域ブランド力の強化 ・市内での家族向けの良好な住宅供給</p> <p>②企業の立地・開業促進及び産業の育成 リニア中央新幹線の開業、鉄道網の充実、ビジネス・ライフスタイルの変化、技術革新を好機と捉えた企業の立地・開業の促進の機会 ・広域交通網へのアクセスの良さを活かした働く場所の集積促進 ・新規企業に必要な空間や機能の整備、起業・開業支援</p>	<p>②企業の立地・開業促進及び産業の育成 リニア中央新幹線の開業、鉄道網の充実、ビジネス・ライフスタイルの変化、技術革新を好機と捉えた新たな基盤産業の育成の機会 ・広域交通網へのアクセスの良さを活かした働く場所の集積促進 ・新規企業に必要な空間や機能の整備、起業・開業支援</p> <p>③中心市街地の活性化 鉄道網の充実、ビジネス・ライフスタイルの変化、リニア中央新幹線の開業を好機と捉えた中心市街地の活性化の機会 ・多様性のある商店街を活かした活性化 ・中心市街地から来街者へ新たな価値の提供</p> <p>④域内交通ネットワークの構築 鉄道網の充実を好機と捉えた市内の交通ネットワーク再構築の機会 ・多摩都市モノレール、小田急多摩線の延伸 ・バス路線網の再編</p> <p>⑤団地の再生 市内鉄道交通網の改善を好機と捉えた団地の再生の機会 ・立地環境などに合わせた団地再生の取組</p>
【懸念される脅威】	強み×脅威	弱み×脅威
<ul style="list-style-type: none"> ○相鉄線沿線における都心部へのアクセス性の改善 ○周辺自治体における居住地としての魅力向上 ○周辺の魅力的な商業施設の立地 ○2022 年以降の生産緑地の宅地化 ○人口減少・少子高齢社会の到来 ○自治体経営の硬直化 ○地方創生の推進 	<p>①定住促進 周辺都市の魅力向上・交通アクセスの改善、地方創生の推進に伴う本市への転入者数の減少および転出者数の増加への懸念 ・小田急線沿線都市における地域ブランド力の強化 ・地域内での魅力的な職場の確保</p> <p>③中心市街地の活性化 周辺自治体における魅力的な商業施設の立地に伴う本市の中心市街地の衰退への懸念 ・多様性のある商店街を活かした活性化</p>	<p>③中心市街地の活性化 周辺の魅力的な商業施設の立地に伴う、本市の中心市街地の衰退への懸念 ・多様性のある商店街を活かした活性化</p> <p>⑥自治体経営の持続可能性 自治体経営の効力化や公共施設の老朽化対応など自治体運営が困難になることへの懸念 ・最新のテクノロジーを的確に活用した新たなサービスデザイン</p>
本市の特徴	○地域外への通勤者数の多さ 用途地域に占める住居系の構成比が高い ○公的賃貸住宅数が多い	